



## 片岡仁左衛門

かたおか・にぎえもん

十五代目 松嶋屋

昭和19年3月14日生まれ。十三代目片岡仁左衛門の三男。24年9月中座『夏祭浪花鑑』の市松で片岡孝夫の名で初舞台。平成10年1・2月歌舞伎座『吉田屋』の伊左衛門、『助六曲輪初花桜』の助六ほかで十五代目片岡仁左衛門を襲名。



## 片岡秀太郎

かたおか・ひでたろう

二代目 松嶋屋

昭和16年9月13日生まれ。十三代目片岡仁左衛門の次男。21年10月南座『吉田屋』の禿で片岡彦人の名で初舞台。31年3月大阪歌舞伎座『河内山』の浪路で二代目片岡秀太郎を襲名。



## 坂東彌十郎

ばんどう・やじゅうろう

初代 大和屋

昭和31年5月10日生まれ。往年の銀幕の大スターだった初代坂東好太郎の三男。48年5月歌舞伎座『奴道成寺』の所化観念坊で坂東彌十郎を名のり初舞台。



## 片岡孝太郎

かたおか・たかたろう

初代 松嶋屋

昭和43年1月23日生まれ。十五代目片岡仁左衛門の長男。48年7月歌舞伎座『夏祭浪花鑑』の市松で片岡孝太郎を名のり初舞台。以来38年間孝太郎の名で通している。



## 片岡愛之助

かたおか・あいのすけ

六代目 松嶋屋

昭和47年3月4日生まれ。56年12月十三代目片岡仁左衛門の部屋子となり、南座『勸進帳』の太刀持で片岡千代丸を名のり初舞台。平成4年1月片岡秀太郎の養子となり、大阪・中座『勸進帳』の駿河次郎ほかで六代目片岡愛之助を襲名。



## 坂東薪車

ばんどう・しんしゃ

四代目 音羽屋

昭和47年4月4日生まれ。平成10年9月大阪松竹座『ヤマトタケル』の舎人、熊襲くまその兵士で坂東竹志郎を名のり初舞台。坂東竹三郎の芸養子となり、17年4月大阪松竹座『菅原伝授手習鑑』車引の杉王丸で四代目坂東薪車を襲名。



## 市川高麗蔵

いちかわ・こまぞう

十一代目 高麗屋

昭和32年10月14日生まれ。日本舞踊の二代目花柳泰輔の長男。37年6月東京宝塚劇場『義経千本桜』の安徳帝で初舞台。46年6月八代目松本幸四郎の部屋子となり、12月市川百々丸いちかわももまるを名のる。56年10・11月歌舞伎座『寿曾我対面』の喜瀬川亀鶴ほかで二代目市川新車を襲名。平成6年4月歌舞伎座『双蝶々曲輪日記』ふたつちょうちょうくるわにつき角力場の山崎屋与五郎で十一代目市川高麗蔵を襲名。



## 坂東竹三郎

ばんどう・たけさぶろう

五代目 音羽屋

昭和7年8月4日生まれ。24年5月尾上菊次郎の弟子となり、大阪・中座『盛綱陣屋』の腰元で尾上笹太郎を名のり初舞台。34年三代目坂東薪車しんしゃと改名。42年3月菊次郎の名前養子となり、朝日座『吉野川』の久我之助ほかで五代目坂東竹三郎を襲名。53年上方舞の東山村流の二世家元となり山村太鶴を名のる。